

平成30年度 第9回富里市教育委員会定例会議 会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 平成30年10月23日(火)
開会 午後2時
閉会 午後3時18分
- 2 場 所 本庁舎3階第3会議室
- 3 出席委員 教 育 長 國 本 與 一
教育長職務代理者 森 田 惠 子
委 員 會 田 直 子
委 員 田 口 明
委 員 川 口 泰 弘
- 4 出席職員 教 育 次 長 中 嶋 保 雄
教 育 総 務 課 長 中 津 義 孝
参事兼学校教育課長 竹 尾 裕 之
学校給食センター所長 押 尾 忠 久
生涯学習課長 梶 山 健 二
図 書 館 長 荒 居 富 男
- 5 事務局職員 教 育 総 務 課 小 川 正 久

平成30年11月27日

署 名 人

署 名 人

会議録作成人

1 教育長開会宣言

【教育長】平成30年度第9回富里市教育委員会定例会議を開会する。

2 前回会議録の承認

平成30年度第7回定例会議会議録承認

(署名人：森田委員，田口委員)

平成30年度第8回臨時会議会議録承認

(署名人：會田委員，川口委員)

3 教育長報告

本日は、皆様に出席いただき誠に感謝する。10月になり、読書の秋、音楽の秋など実りの秋を迎えた。今年度の教育活動，教育行政も後半を迎えることになり，それぞれが充実するよう願っている。

さて，本日の会議は，専決処分の報告，議案，報告事項，その他の内容となっている。

それでは出席行事等について報告する。

9月28日，9月市議会定例会が全議案可決されて閉会した。閉会后，全員協議会が開催され，ブロック塀に関する取り組み状況を報告した。

29日，浩養幼稚園・小学校の運動会，根木名小学校運動会にそれぞれ出席した。

10月1日，川口委員の辞令交付式に出席した。本市教育委員会は新体制となったので，委員の皆様には今後も支援・指導をお願いする。

4日から第19回アメリカ・ホームステイ体験ツアーに同行した。参加した中学生は10名，国際交流協会から3名，私を含めて総員14名で12日の帰国まで行動を共にし，全員無事に帰国した。感想等は後ほど資料で報告する。

17日，小中学校音楽祭が開催され，各学校の特色ある充実した発表が行われた。日頃から熱心に指導している教職員に感謝する。

18日，北総教育事務所指導室訪問が浩養小学校で行われた。小規模校の特色を生かしたきめ細かな指導，意欲的な学習態度などを見ることができた。委員の皆様の出席に感謝している。

19日，富里市戦没者追悼式が行われ，教育委員会を代表して出席した。

22日，アメリカ・ホームステイ体験ツアーの帰国報告会が開かれ，参加した中学生の体験発表が行われた。どの生徒も自信を持って発表していた。この貴重な体験をこれからの生活に活かしてほしいと願っている。

今後の予定では、28日に英語スピーチコンテスト・パフォーマンス発表会、31日には青い麦の子合同学習発表会などがあるので、委員の皆様には児童生徒の発表を参観されるようお願いする。

4 教育委員報告

【委員】9月29日に浩養幼稚園・小学校の合同運動会に参加した。雨の予報があったため短縮プログラムで実施された。予定とは違った進行となったが、子供たちの戸惑いは少ないように感じた。紅白の応援団長が二人とも女子になったのは初めてとのことであったが、応援団長のリーダーシップに感心した。みんなに声をかけて盛り上げ、それに応える子供たちがいて温かい雰囲気であった。卒業した中学生も応援に来ていた。幼稚園児が一緒に運動会なので駆けっこやダンスがあり、見ているだけで笑顔になるのがわかった。また、消防団など地域の方の競技もあり、まさに地域運動会と呼べるものであった。

10月6日に富里幼稚園の運動会に参加した。雨上がりのため開催が危ぶまれたが、PTAや職員の早朝からの準備により運動会は行われることとなった。感心したことに、園児が駆けっこの後に順番どおりに並んで座って待っている様子があった。また、入場の音楽が流れると一緒に歌ったり踊ったりする姿が実に楽しそうで、その曲を使った演技がないにもかかわらず園児の踊りがそろっていて、普段の生活の延長にあるように感じた。教職員の普段からの指導が十分に行き届いていることがわかった。

10月17日の富里市小中学校音楽祭に参加した。どの学校も大変上手であったが、特に心を動かされたのは、富里小学校の「恐竜が来たぞ」という曲であり、発声がすばらしく美しいハーモニーに感動した。午後には、バイオリンの演奏を聴く機会があり、みんなが聴き入っていた。また、各学校からの2名が、その場でバイオリンを教えてもらい、みんなで1曲を弾く催しがあり、思った以上にきれいな音色が出てすてきな曲に仕上がった。参加した児童・生徒たちからも楽しかったとの感想が多く、このように見たり体験したりすることが心を豊かにすると思った。

【委員】10月8日の2018とみさとスポーツ健康フェスタに参加した。今年は、パラリンピックの種目となったニュースポーツのボッチャのほか、インドアペタンクやショートテニスの会場が用意されていた。ボッチャの体験では、初めはとても簡単に思えたが、やってみると攻め方や守り方などの技能が必要で、チームワークもとても大切な競技であり、

つい夢中になって楽しんだ。ボッチャだけでなくインドアペタンクもショートテニスも無理なくみんなが楽しめるスポーツなので、多くの人々に体験してもらいたい。ただ残念だったのは、参加してくれる人が少なかったことである。どうしたら興味を持ってもらえるのか考えさせられた。このフェスタは、市民の健康やスポーツの推進を目的として行われるものなので、多くの人々が関心を持って参加してくれるような呼びかけ方や内容、スタイルなどいろいろな面で考えていく必要があると思った。

【委員】10月18日に浩養小学校で行われた指導室訪問に参加した。45分間に4クラスの授業を参観する予定から、時間の都合で授業の中盤で退室することが多く、次の説明はどうなるのであろう、話し合いはどのように展開していくのかなど、気になりながら次のクラスへ移るといった状況であった。児童が少人数ではあるが、基本を理解させ、納得させ、そして興味や好奇心を持たせ、児童自らの力で解決し、新たな問題や意見に発展させていくことを想像でき、頼もしくすばらしい授業であったと思う。また、2年生の生活では、おもちゃ作りをテーマに行われ、ゴムロケットの作り方の改善提案や実験する場のルール作りなど、全体を構成する広い視点で見ているということが、授業のおもしろさと興味を引く点であった。さらに、計画して、やってみて、それを確認して、改善をするという繰り返しの上に新しい喜びが見つけれられるのではないかと思った。

サポートセンターでは、分数の分母同士が異なる足し算で、実在する物を使った説明が行われていた。どういう説明で理解につながるのか興味を持ったものの、時間の都合から次のクラスへ移動することとなり残念であった。また、道徳の時間では、正解が出ることはないものの、常に最善を求める考え方を養う授業であると感じた。この授業では、礼儀正しく真心で接するというテーマが掲げられ、真心で接するということが相手を思いやり、感謝の気持ちを持ち、接することに通じるという思いにつながり、子供たちの発表も能動的に感じた。

5 専決処分の報告

【教育長】次に、専決処分の報告を行う。報告第1号行事の後援について、事務局からの説明を求める。

【生涯学習課長】報告第1号専決処分の報告について、富里市教育委員会行政組織規則第12条の規定により、行事の後援について専決処分したので報告する。

行事名は第19回富里市小学生ハンドボール大会（日吉台ハンドボールクラブ創立30周年記念）、主催者は富里市体育協会、主管団体は富里市ハンドボール協会である。大会期日は平成30年11月23日から24日までの2日間、場所は富里社会体育館、富里北中学校体育館、富里南中学校体育館の3か所を予定し、後援の内容は名義使用、専決年月日は平成30年10月16日である。

【教育長】説明が終わった、質疑があればお願いします。

【委員】このハンドボール大会は3会場で行われることから大きな大会と思うが、いくつのチームが参加するのか。

【生涯学習課長】現在、参加チームを取りまとめ中であるが、20チーム程度の参加が見込まれている。

【教育長】他に質疑等があればお願いします。

（質疑なしの声あり）

6 議案

【教育長】次に議案に入る。議案第1号平成30年度富里市教育委員会表彰者について、事務局より説明を求める。

【教育総務課長】本案は、平成30年度富里市教育委員会表彰者の決定について、富里市教育委員会表彰規則第6条の規定により、教育委員会の議決を求めるものである。資料7ページから被表彰候補者の推薦内容等を記載している。学校教育課からは10名の推薦がある。表彰規則第2条第1号では、教育、文化、スポーツの振興に功労顕著な場合、教育委員会の内規によって15年以上の功績を有する方を対象としている。学校医、学校歯科医、学校薬剤師の10名が候補に挙げられている。続いて、生涯学習課からは12名の推薦がある。社会教育関係者3名、スポーツ関係者5名、文化関係者4名が候補に挙げられている。表彰規則第2条1号では、15年以上の功績を有する方を対象とし、同規則第2条第2号では、教育委員会の附属機関の委員として12年以上在職した方が対象となる。続いて、図書館からの推薦候補は、図書館協議会委員として12年以上在職した1名で、表彰規則第2条第2号の対象となっている。最後に、日吉台小学校からの推薦は保護者1名で、学校施設の環境整備に多大な尽力があったことから、表彰規則第2条第6号により教育委員会が表彰することが適当な功労者として、候補に挙げられている。

以上24名について、教育委員会表彰者として表彰したいので、上程するものである。よろしくご審議の上、可決されるようお願いする。

【教育長】説明が終わった。質疑等があればお願いします。

(質疑なしの声あり)

【教育長】質疑がないので採決する。議案第1号について、原案のとおり可決することに異議はあるか。

(異議なしの声あり)

【教育長】異議ないものと認め、議案第1号は原案のとおり可決した。

【教育長】次に、議案第2号富里市スポーツ推進員の委嘱について、事務局より説明を求める。

【生涯学習課長】本案は、現在欠員が生じているスポーツ推進員について、新たに1名を委嘱したいので提案するものである。対象者は、バレーボール、ソフトバレー、剣道及びバドミントンなどのスポーツを経験し、現在は主にソフトバレーとバドミントンの活動に取り組みられている。なお、任期は、富里市スポーツ推進員に関する規則第4条の規定による補欠スポーツ推進員の任期を準用し、平成30年11月1日から平成32年3月31日までとする。よろしくご審議の上、可決されるようお願いする。

【教育長】説明が終わった。質疑等があればお願いします。

(質疑なしの声あり)

【教育長】質疑がないので採決する。議案第2号について、原案のとおり可決することに異議はあるか。

(異議なしの声あり)

【教育長】異議ないものと認め、議案第2号は原案のとおり可決した。

7 報告事項

【教育長】次に報告事項に入る。報告事項(1)2018とみさとスポーツ健康フェスタについて、事務局からの説明を求める。

【生涯学習課長】資料16ページに、2018とみさとスポーツ健康フェスタの実施状況を記載している。日時は10月8日の午前9時30分から午後4時まで、天候は朝方に小雨が降ったもののその後に持ち直し、各教室ともに予定どおり実施した。屋内スポーツ及び体力・運動能力測定は社会体育館で行った。また、野球教室、サッカー教室は、それぞれ富里中央公園の野球場及びイベント広場で行った。参加者は、昨年度より少なかったものの、全体の延べ人数は213名であった。種目ごとの参加者では、インドアペタンク24名、ショートテニス16名、ボッチャ54名、体力・運動能力測定16名、野球教室は小学校1年生から6年生の59名、サッカー教室は小学校1年生から3年生の44名であっ

た。なお、昨年の参加延べ人数258名を今年度は下回ったことから、主催のスポーツ推進協議会はじめ教育委員会では、本日の教育委員報告であったように参加者を増やす方法について、次年度に向けて検討していきたいと考える。

【教育長】説明が終わった。質問等があればお願いします。

【委員】このようなフェスタの形態をとっている市町村は、近隣でどのくらいあるか。

【生涯学習課長】本市では、以前は学区対向的な市民体育祭として行っていたが、現在はフェスタの体制で行っている。近隣市町村もそのような傾向が多いが、正確な団体数は把握していない。

【教育長】他に質問等があればお願いします。

(なしの声あり)

【教育長】次に、報告事項(2)月例報告をお願いします。

【教育総務課長】10月の月例報告は記載のとおりである。11月12日に移動地域教育懇談会を予定している。詳しくは、その他事項で後ほど説明する。27日には第10回教育委員会定例会議を開催する予定である。

【参事兼学校教育課長】10月の行事では、就学時健康診断が滞りなく行われ、現在、7校中5校で終わっている。今後、11月2日と16日に行い終了する予定である。また、9月29日の浩養小学校及び幼稚園、根木名小学校の運動会、10月6日の富里幼稚園の運動会、そして10月18日の浩養小学校への指導室訪問では、皆様に出席をいただき感謝している。教職員及び児童・生徒の様子を参観いただいたことは、今後の学習指導及び学校経営の励みになったと思う。11月の予定は、記載のとおりであるが、11月28日には、富里南中学校で北総教育事務所の次長訪問が実施される。

次に、平成30年度分学校給食費徴収状況については、9月末日現在、96.99%であり、前年同期比で0.31ポイントの改善となった。10月10日に児童手当が支給されたので、事前に児童手当から給食費への充当の申し出があった分などから、徴収率の改善効果を期待している。また11月には、未納者への電話催告を予定し、引き続き徴収率向上に努める。

10月3日に平成30年度第6回校長会議を行った。その中で、9月現在の事故報告の状況を伝えた。教職員の交通事故が1件あった。授業・部活動等の事故では、体育祭及び部活動の練習中に軽微な案件があった。不審者情報が3件あった。教職員の服務関係について、本市では、わい

せつや体罰などの懲戒相当案件はなかったものの、今後とも不祥事根絶に向けて学校内の体制確保をお願いした。また、8月から9月にかけて療養休暇を取得する職員が2名となった。うち1名は精神的な疾病、もう1名は一般疾病である。働き方改革の関連として最終退勤者の施錠時刻の現状について、9月10日から14日の最終退勤では、体育祭及び運動会の時期と重なったことから、平均で小学校が21時34分、中学校が21時35分といずれも21時半を過ぎている状況から、今一度、職員の労務管理をお願いした。また、千葉県教育委員会の学校における働き方改革推進プランでは、当面の目標として、1週間当たりの在校時間が60時間を超える教職員をなくすという指標を出されている。いわゆる月曜日から金曜日までの毎日で、12時間勤務をなくそうという方針の共通理解を図った。また、10月から11月にかけて学校教育課が各学校を訪問し、平成30年度末の人事異動について、校長とヒアリングをすることを伝えた。その際、各校長及び教頭の目標に対する中間申告について、目標申告シート及び職務能力発揮シートによる提出をお願いした。また、その他として、資料に記載の内容を伝えた。その中で、平成31年度新入生のヘルメット購入については、平成30年度分までは市で補助を行っていたが、平成31年度以降は補助を行わないので、保護者負担に関する十分な周知等の対応を各学校をお願いした。なお、このことは、約1年前から、また今年度4月の校長会議でもお願いしているため、各校長は準備を進めている。

【学校給食センター所長】平成30年度学校給食学校別残菜率の9月末現在の状況を報告する。9月上旬は、夏休み明けで学校生活のリズムが戻らないことと、残暑の中で運動会等の行事があることなどから残菜率を危惧していた。残菜率は、去年同期比較0.9ポイント増の20.59%であった。夏休み前の7月の時期から比べると1.78ポイントの改善となったものの、今後とも学校と協力しながら残菜率の削減に努めていく。

【生涯学習課長】社会教育班及び文化資源活用室の行事では、10月28日に英語スピーチコンテスト・パフォーマンス発表会を予定している。11月は、3日から5日まで第51回富里市文化祭を予定し、3日は作品展として書写・絵画等を展示、4日は芸能発表会、5日は引き続き作品を展示する日程としている。その他の予定では、11月11日に第2回家族でとみさと探検クイズラリーが「とみさとの魅力を見つけよう」をテーマに青少年相談員連絡協議会主催で行われる。21日には、

第51回富里市文化祭の出展作品の表彰，併せて平成30年度生活安全啓発標語優秀作品の合同表彰式を予定している。

スポーツ振興室の関係では，とみさとスポーツ健康フェスタを先程の報告のとおり行った。今後の予定では，11月21日に教育長顕彰の授与式を予定している。

【図書館長】11月は，防火ポスター展を7日から15日まで，図書館での職場体験の際の写真展を20日から28日まで行う予定である。また，「とみさとにも鉄道があった」をテーマにした展示会を11月28日までの予定で開催しているが，10月12日の読売新聞及び10月21日の東京新聞に掲載された。好評を得て，鎌ヶ谷市や市川市など遠方の方の来場もある。

【教育長】各課等からの報告が終わった。質問等があればお願いします。

【委員】2点の質問をする。まず，教員の在校時間について，1週間当たり60時間を超えないようにという説明では，月曜から金曜日においてと聞こえたが，土曜及び日曜日の部活等は対象から外れるのか。もう1つは給食の残菜率について，20%程度となり，その要因を模索しているようであるが，保護者や第三者の評価も必要ではないかと思う。一部の保護者から，子供たちは骨のある魚は食べないという話を聞いたことがあるが，給食ではどうなっているのかなどを保護者が把握すれば，生活指導の一助になって残菜率の改善につながると思う。

【参事兼学校教育課長】教員の在校時間の目標について，千葉県教育委員会では，学校課業日の月曜日から金曜日に絞った説明はしていなかった。当面の目標について，1週間当たりという表現であったので，土曜・日曜日も対象になると認識をしている。また，運動・部活動のガイドラインでは，土曜日又は日曜日のどちらか一方を活動日とすることや活動時間を3時間程度にするという指針がある。労働基準法では，いわゆる過労死ラインについて，月80時間以上の残業を極めて危険なラインとしている。学校の教職員では，午前8時から午後4時半までが通常の勤務時間であり，仮に1日当たり4時間の残業した場合，約12時間の在校時間で5日続けば60時間となり，残業は20日間続けば月当たり80時間となる。これらを根拠にした指針と考えられ，1週間当たり在校時間60時間を超えない目標には，土日も含まれると解釈している。

【学校給食センター所長】給食の献立にあたっては，食育の観点から好き嫌いなく食べることと，季節に合ったものや日本の文化に根付いた食事などを推奨している。このような観点から骨のある魚もメニューに入れている。9月21日には「さんまの丸干し」を給食に入れたが，この残

菜率は高くなかった。また、日本食の基本に味噌があって、こういったものを基軸にみそ汁や豚汁などの汁物をメニューに入れているが、今の子供たちには馴染みが薄いように感じる。ただし、これらは日本食のひとつの形であるので、各家庭へは献立表を通して意義などを伝えているところである。今後とも、学校の教職員と協調しながら、食育の一環としても残菜率の改善を図りたいと考える。

【教育長】他に質問等があればお願いします。

(なしの声あり)

8 その他

【教育長】次にその他に入る。(1)移動地域教育懇談会について、事務局からの説明をお願いします。

【教育総務課長】平成30年度富里市教育委員会移動地域教育懇談会は、教育委員の皆様が各学校を訪問し、保護者や教職員等と意見交換を行い、今後の教育行政に役立てることを目的としている。本年度は11月12日の午後1時より富里小学校で行う予定である。テーマは「子どもたちにつけさせたい力」として、学校発表とともに、参加者で3グループを編成し討議や発表を行う予定としているので出席をお願いします。

【教育長】日程は、受付が午後1時から、開会が1時15分からの予定となるので、よろしくお願いします。出席者の集合場所については、後ほど調整をお願いします。他に質問等があればお願いします。

(なしの声あり)

【教育長】次に、その他の追加事項について、事務局からの説明をお願いします。

【教育総務課長】国の補正予算として今月の臨時国会に上程される国庫補助制度の情報が届いたので説明する。まず現行制度では、学校の長寿命化や空調等を含めた学校施設環境改善交付金という国庫補助制度があり、3分の1の国庫補助、その他に起債等があるが、この現行制度とは異なった、ブロック塀・冷房設備に特化した臨時特例交付金という制度に関する経費として平成30年度の国の補正予算に上程されることになった。今後、本市でも空調設備の設置を計画しているので、この国の平成30年度補正予算の活用に向けて、現在、教育委員会事務局と市長部局で協議を図りながら、空調設備整備を進めることができるよう検討している。なお、この新制度は、国の平成30年度補正予算に係るものなので、要望にあたっては、本市も空調設備整備に関して平成30年度に前倒して

補正予算を編成する必要がある。教育委員会としては、新制度が大変に有利なものであることから活用する方向で検討している。

【教育長】ブロック塀・冷房設備対応臨時特例交付金について、事務局より説明があった。質問等があればお願いします。

【委員】国の計画に乗って富里市でも空調設備設置の予算編成を進めてほしいが、その場合、空調の設置はいつごろになるのか。

【教育総務課長】国の臨時特例交付金制度について、市長部局とも協議をした上で、要望するとともに早期な空調設置工事を行いたいと考えている。この特例交付金では、平成30年度に補正予算を編成し、平成31年度に繰り越して工事を行うことが認められるので、空調設備設置について、平成31年度末の平成32年3月31日までの完了が条件となるが、早期の完成を目指す考えである。

【教育長】他に質問等があればお願いします。

(なしの声あり)

【教育長】それでは、次の事項に進む。事務局からの説明をお願いします。

【参事兼学校教育課長】新聞及びインターネット等による教職員の不祥事に係る報道発表について報告する。先週の一部新聞報道において、本市教職員による不祥事であると誤解を招く記事があった。この記事の中の市内在住公立中学校教員の不祥事については、本市教職員及び市内生徒等に関連はない。今回の事案に関して本市学校教育課では新聞報道以上のことは、把握していない。また、新聞報道にあったように当該市教育委員会がコメントを差し控えるという発表をしていることから、本市教育委員会においてもコメントをする立場にないと認識している。マスコミや保護者などから学校へ問い合わせがあったという報告も受けていない。また、10月19日に多古コミュニティセンターで北総教育事務所主催の学校教育主管課長及び校長合同会議が開催され、不祥事の根絶について、北総教育事務所の所長訓示及び管理課長の強い指導があったところである。本市教育委員会としても、従来から校長会議や教頭会議等を通して、職員の綱紀粛正、不祥事根絶に向けての強化、不祥事を起こさない職場風土の醸成や職員間の協同体制の確立など、学校の管理体制を強化するよう指導をしてきた。また、各学校に向けて複数の文書を発出し、学校職員への指導啓発を行うとともに、研修会の実施を義務付けてきた。本市では、絶対に不祥事を起こさないという強い覚悟を持って、引き続き指導を実施するとともに、今後とも不祥事根絶を含めた人事管理に努めていく。

【教育長】 県内教職員の不祥事について報告があった。質問等があればお願いします。

(なしの声あり)

【教育長】 その他として、他にあればお願いします。

(なしの声あり)

9 教育長閉会宣言

【教育長】 以上で平成30年度第9回富里市教育委員会定例会議を閉会する。